

管路復旧班 資材調達担当					管路事故	業 務 内 容	留 意 事 項 等 (太字は重要な資料を示す。)
実施主体			主な実施時期		業 務 項 目 (太字：主要業務) (細字：主要業務以外)		
当 事業体	共同	応援 事業体	初期 (警戒期)	復旧期			
					15) 管路復旧班会議 (班会議)	管路復旧班会議において、必要に応じて担当の活動状況を報告するとともに、活動方針を確認する。	
					51) 出動準備等	計画・情報担当より、必要な資料、様式、通信機器等を入手する。	
					61) 応急復旧計画の確認	計画・情報担当から、応急復旧計画を確認する。	
					64) 応急復旧資機材の確保	<p>計画・情報担当あるいは管路復旧チームより必要な資材・機材の数量を確認する。</p> <p>資材・機材の在庫状況を確認し、その有無を伝達する。</p> <p>在庫のある場合、管路復旧チームに必要な資材・機材を引き渡す。</p> <p>資材・機材の確保を要請された場合、メーカーに資材・機材を発注し、受け取る。</p> <p>総務班の動員・調達担当に資材・機材の伝票を提出する。</p>	

管路復旧班 資材調達担当			給水装置凍結事故		業 務 内 容	留 意 事 項 等 (太字は重要な資料を示す。)
実施主体			主な実施時期			
当 事業体	共同	応援 事業体	初期 (警戒期)	復旧期	業 務 項 目 (太字：主要業務) (細字：主要業務以外)	
					15) 管路復旧班会議 (班会議)	管路復旧班会議において、必要に応じて担当の活動状況を報告するとともに、活動方針を確認する。
					53) 資料、通信機器等の 準備	計画・情報担当より、必要な資料・様式、通信機器等を入手する。
					62) 給水装置修繕計画の 確認	計画・情報担当から、給水装置修繕計画を確認する。
					64) 応急復旧資機材の確 保	計画・情報担当より、確保する資材・機材の数量を確認する。 資材の在庫状況を適宜確認する。 に基づき、メーカーに管材を発注し、受け取る。 管路復旧チームに必要な管材を引き渡す。 総務班の動員・調達担当に管材の伝票を提出する。

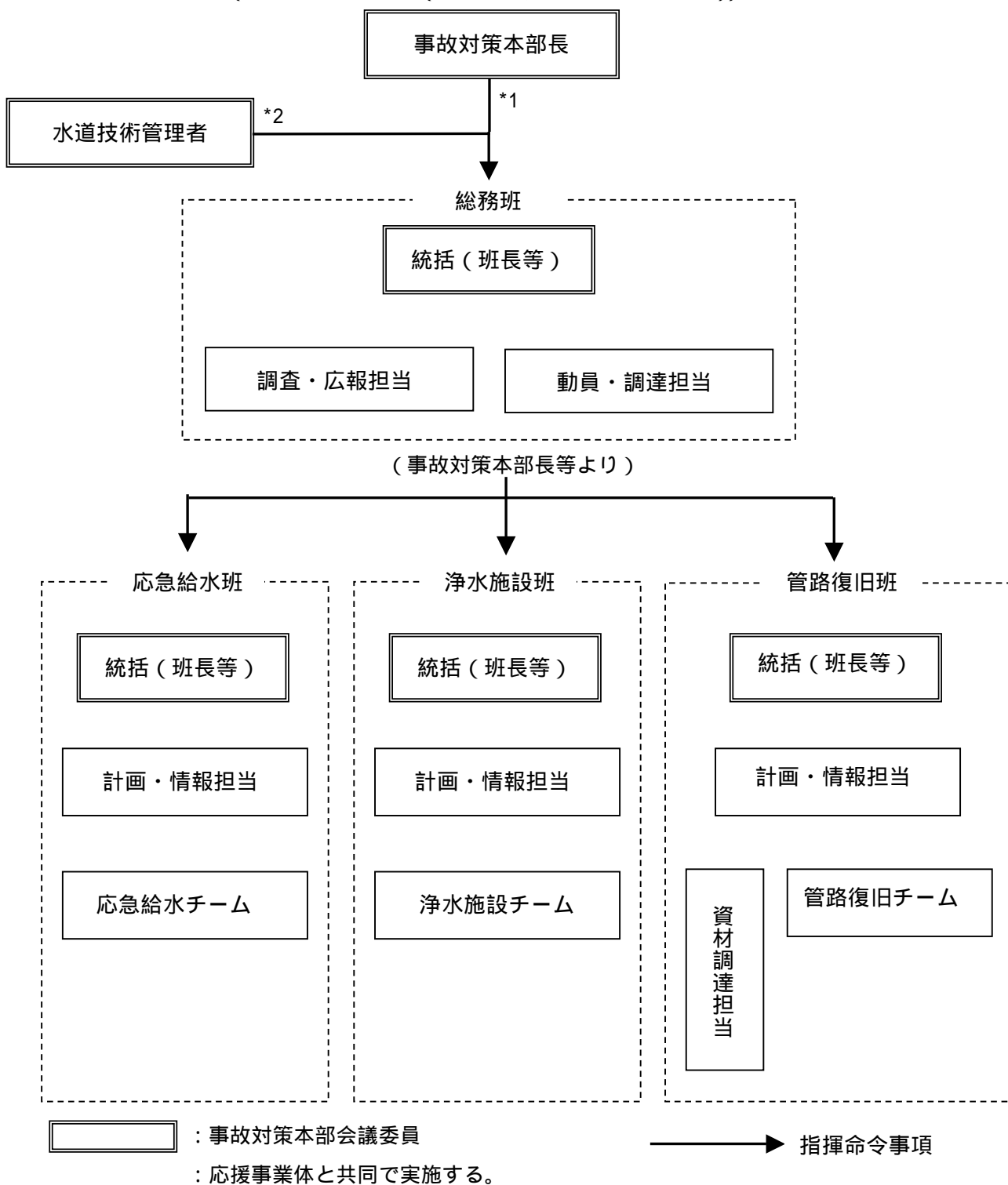
管路復旧班 管路復旧チーム			管路事故		業務項目 (太字：主要業務) (細字：主要業務以外)	業務内容	留意事項等 (太字は重要な資料を示す。)
実施主体			主な実施時期				
当 事業体	共同	応援 事業体	初期 (警戒期)	復旧期			
					15) 管路復旧班会議 (班会議)	管路復旧班会議において、必要に応じてチームの活動状況を報告するとともに、活動方針を確認する。	
					51) 出動準備等	計画・情報担当から資料、様式、通信機器等を入手する。	
					52) 管路事故状況・断水 状況調査	管路事故状況、断水状況を調査する。 その結果を計画・情報担当へ連絡する。	
					61) 応急復旧計画の確認	計画・情報担当から応急復旧計画を確認する。	
					64) 応急復旧資機材の確 保	計画・情報担当より必要な資材・機材を入手する。	
					65) 応急復旧工事の実施 67) 水質検査の実施	応急復旧計画に基づき、管路の復旧工事を行う。 復旧した配水管等を対象として水質検査を行う。	

管路復旧班 管路復旧チーム			給水装置凍結事故		業 務 内 容	留 意 事 項 等 (太字は重要な資料を示す。)
実施主体			主な実施時期			
当 事業体	共同	応援 事業体	初期 (警戒期)	復旧期		
					15) 管路復旧班会議 (班会議)	管路復旧班会議において、必要に応じてチームの活動状況を報告するとともに、活動方針を確認する。
					53) 資料、通信機器等の準備	計画・情報担当より、必要な資料・様式、通信機器等を入手する。 給水装置凍結事故の修繕状況の調査結果を作成し、計画・情報担当に報告する。
					62) 給水装置修繕計画の確認	計画・情報担当から給水装置修繕計画を確認する。
					64) 応急復旧資機材の確保	計画・情報担当より必要な資材・機材を入手する。
					66) 給水装置修繕の実施 67) 水質検査の実施	給水装置凍結事故情報に基づき、給水装置の修繕を行う。 修繕した給水装置等を対象として必要に応じて水質検査を行う。

4.2 情報連絡系統図

4.2.1 指揮命令系統図

(事故対策本部長等 (管路事故、給水装置凍結事故))

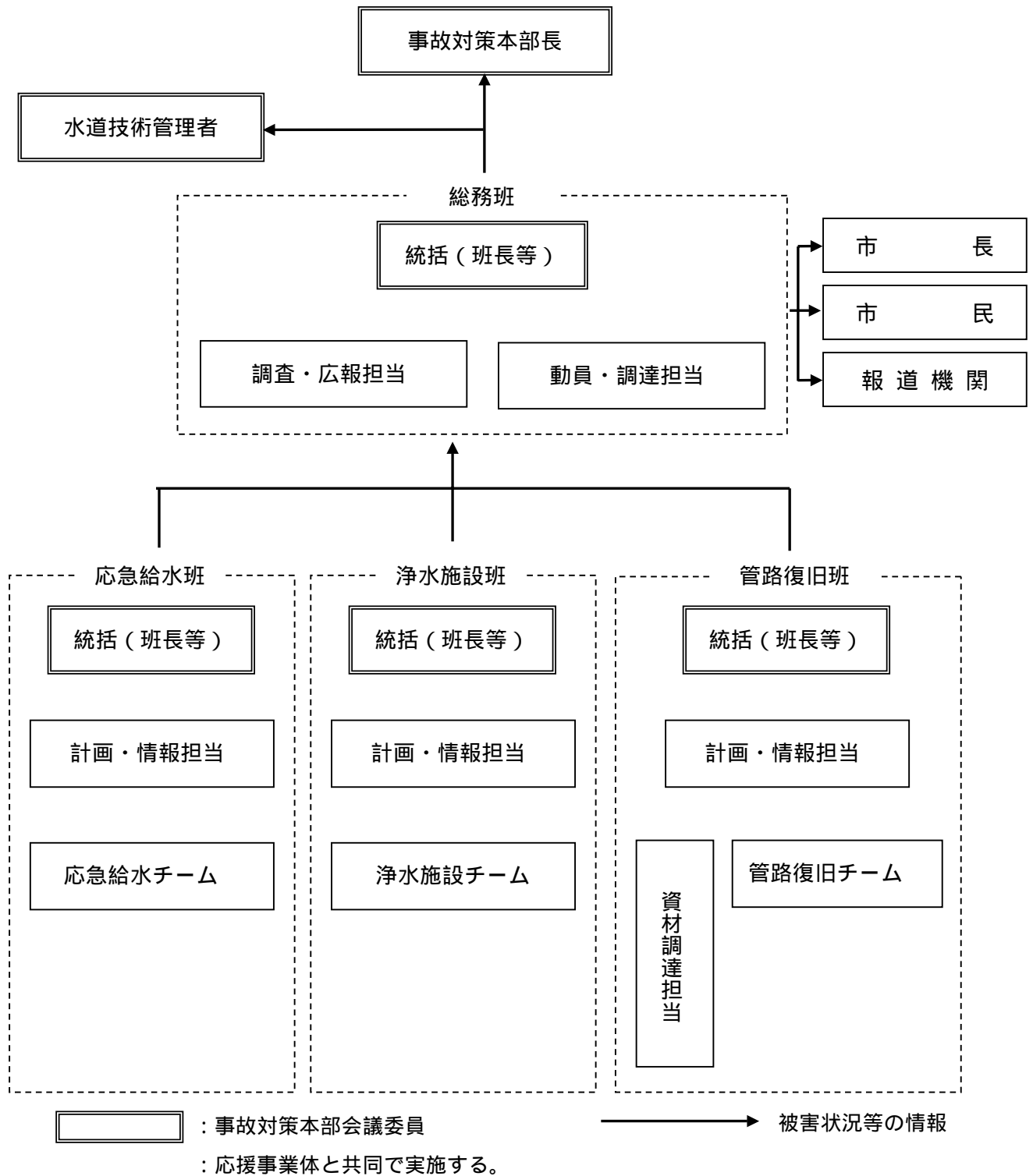


*1 上記以外の応急対策の重要事項

*2 水道の技術上の管理に関する事項 (衛生上の措置、給水の緊急停止等)

4.2.2 情報収集・広報連絡系統図

(事故対策本部長等(管路事故、給水装置凍結事故))



5 . 資料・様式

資料・様式 目次

(共 通)

様式 A 1 資機材の備蓄及び整備状況調査表	-69
------------------------	-----

(応急給水用)

様式 B 1 応急給水応援体制報告書	-70
様式 B 2 応急給水作業指示・報告書	-71

(管路復旧用)

様式 C 1 被災状況・修繕報告書	-72
様式 C 2 水道管破損事故等復旧内容調書	-73
様式 C 3 オフセット調書	-74
様式 C 4 黒板（撮影指示板）作成にあたって	-75

(凍結破裂事故受付用)

様式 D 1 凍結破裂事故受付表	-76
様式 D 2 凍結破裂事故受付件数集計表	-77

様式 A 1 資機材の備蓄及び整備状況調査表

(平成 年度現在)

水道局

項目	内容	保有数量	初期応援可能数	備考
車 両	給水車 (m ³)			
	給水車 (m ³)			
	ト ラ ッ ク			
	ク レ ー ン 車			
	そ の 他			
給 水 容 器	仮設水槽 (m ³)			
	仮設水槽 (m ³)			
	給水タンク (L)			
	給水タンク (L)			
	給水タンク (L)			
	ポリ容器 (L)			
	ポリ容器 (L)			
そ の 他				
機 材	応 急 給 水 装 置			
	ろ 過 機			
	発 電 機			
	投 光 器			
	鉄 管 切 断 機			
	電 動 ネ ジ 切 機			
	そ の 他			
管 類	直管 (mm)			
	直管 (mm)			
	直管 (mm)			
	継 手 類			
缶 詰	水 の 缶 詰			
	食 料			
そ の 他				

注) その他の欄には、特殊管、緊急用資機材等の状況を記入してください。
また、管類については継手種類についても明記してください。

様式 B 1 応急給水応援体制報告書

年 月 日

事業体名	
------	--

人員	可能給水方法	車両台数 (タンク容量)	作業可能時間
人	タンク給水	(台 m ³)	~
人	タンク補給	(台 m ³)	~
人	容器配付	台	~
人	給水補助	台	~
合 計		合 計	
人		台	

様式 B 2 応急給水作業指示・報告書

年 月 日

事業体名	人員	車両	給水方法	作業時間
				~
注 意 点				

		A	B	C
給水場所				
作業時間 と 給水量	1	~ m ³	~ m ³	~ m ³
	2	~ m ³	~ m ³	~ m ³
	3	~ m ³	~ m ³	~ m ³
	4	~ m ³	~ m ³	~ m ³
	5	~ m ³	~ m ³	~ m ³
作業従事者			給水方法	タンク給水 容器配付 タンク補給 給水補助
作業時間		~		
給水人数		人	給水量合計	m ³
補給場所と 補給回数		浄水場・配水場 貯留槽・給水船 _____回		
特記事項				

資様式 C 1 被災状況・修繕報告書

(事業体名

)

整理番号	
修繕日	月 日

場 所	市(区) 町									
埋設状況	深度	m	土質	砂質土	砂	粘性土	その他	地下水	有り	無し
埋設管	口径		材質	鉛管	FC	FCD	SP	その他	布設年度	年度
	継手形式	A形		K形	T形	S,S形	NS形	属具	消火栓	空気弁
被災状況	道路	陥没 隆起 割裂 その他()								
	管体	タテ割れ		ヨコ割れ	折れ	破断	その他()			
	継手	抜け	ズレ	割れ	ゴムリング(切断、ズレ)			その他()		
位置図(別紙でも構わない)					掘削工・断面図 (舗装厚_____cm、路盤厚_____cm)					
配管図										
使用材料	名称	数量	名称	数量	名称	数量	名称	数量	名称	数量

様式 C 2 水道管破損事故等復旧内容調書

月 日	平成 年 月 日 ()	場 所	市 (区) 町
事故内容		請 負 人 名	
監督(指示)員		現地確認者	請負人
現地到着時間	時 分		水道局
接合完了時間	時 分	総 作 業 時 間	時 分

名 称	形 質	単 位	数 量 ・ 確 認	略 図 (平面図)
掘 削 機	m ³ 級	H		<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto;"></div>
	m ³ 級	H		
ト ラ ッ ク	11t	H		
	4t	H		
	2t	H		
水替ポンプ		式		
作 業 員		人		
		H		
交通整理員		人		
4t ユニック		H		
ジャットブレーカー		H		
世 話 役		人		
運 転 工		人		
特記事項				掘削深さ H = m

様式 C 3 オフセット調書

平成 年 月 日

修理 No.	修理箇所	市(区) 町

様式 C 4 黒板（撮影表示板）作成にあたって

<p>工事名</p>	<p>地震災害復旧工事</p>	<p>……工事名として左記のように記入。</p>
<p>工種</p>		<p>……伝票番号、申込者を記入。</p>
<p>位置</p>	<p>市（区） 町 番</p>	<p>……住所（施工場所）を記入。</p>
<p>撮影月日</p>		<p>……記入したほうが良い。</p>
<p>略 図</p>	<p>_____<u>施工者</u></p>	<p>……施工者を記入。 修繕に使用した材料・口径・延長を図化する。 (図は大きい文字で記入すること)</p>

様式 D 2 凍結破裂事故受付件数集計表

平成 年 月 日 ()

課・係

時間	区分 地区	電話受付件数					対応件数		修理済
		破裂・破損			不出水 (凍結)	問い 合わせ	合計	累計	
		メーター	その他	計					
0 : 00 ~ 8 : 00									
	小 計								
8 : 00 ~ 10 : 00									
	小 計								
10 : 00 ~ 12 : 00									
	小 計								
12 : 00 ~ 15 : 00									
	小 計								
15 : 00 ~ 17 : 00									
	小 計								
17 : 00 ~ 24 : 00									
	小 計								
	合計								
	累計								